

会 議 録

1 会議名

平成 28 年度第 3 回諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域活動支援事業について（公開）

3 開催日時

平成 28 年 6 月 22 日（水） 午後 7 時から午後 8 時 20 分まで

4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

1 人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：石黒太一、内山恵悟、内山松男、川上奈津子、川上久雄（副会長）
滝沢隆行、武田輝夫、西嶋明子、星野一巳（会長）、松縄節子
山岸 愛、山岸一之

・ 事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、小林主事

8 発言の内容

【野口係長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【星野会長】

- ・ 挨拶
- ・ 会議録の確認：内山松男委員に依頼

2 議題「(1)地域活動支援事業について（採択事業及び補助額の決定）」に入る。
これまで委員の皆さんから提出いただいた採点票を事務局でとりまとめたものが
資料No.1 になる。事務局に資料説明を求める。

【野口係長】

・資料No.1 により説明

【星野会長】

今の説明に質疑を求める。

【内山松男委員】

「諏-5」の右の表●印が2つあるが、これはどの点が問題なのかを教えてください。

【野口係長】

「諏-5」で健康体操教室は年間30回より減らしたらどうかというのは、1人の委員の意見である。会の総意であれば別だが、基本的に提案書どおりで事業を行って支障はないと考える。補助金額で金額の調整する必要があるならば、回数を減らすことも出てくるかもしれない。

「諏訪村便り」については、所見照会で課題ありとあったもので、委員が特記事項として記載したものになる。該当する方に了解を得て事業を進めるという回答がヒアリングの時にもあったので、事業に当たって支障はないと考える。

【星野会長】

他に質疑を求めたが、無かったので次に進む。

資料No.1 を元に、補助額の決定を行う。採択事業のボーダーラインは「諏-8」までとなる。1位から9位までの事業を採択し、助成額は申請額どおりにしたいと思うが如何か。

【滝澤委員】

「諏-9」までを採択すると、配分額が100万円残る。差替資料にて「諏-1」「諏-2」を減額するとなっているが、減額せずに満額採択して良いと思う。

【星野会長】

「諏-1」に関しては、当事者自体の飲み物としては、補助対象外の経費になっているので、難しいと考える。

【内山恵悟委員】

9位までは全額補助で良いと思う。

【星野会長】

他にどうか。

【武田委員】

9位までは全額補助で良いと思う。

【内山松男委員】

私も同意見だ。

【星野会長】

1位から9位までは全額補助で良いと思う方は挙手願う。

(全員挙手)

1位から9位の助成額は決定した。残額が107万4千円あるが、委員に意見を求める。

【川上久雄副会長】

防災士会は2町内会で希望があるということだ。将来的には各町内会にAEDを入れれば良いと思うが、予算の関係もあるので、その辺を審議願う。

【星野会長】

必要とされている町内会も実際あるということなので、台数を5台から少し下げることによって調整しても良いと思うが、委員に意見を求める。

【山岸一之委員】

減額という話もあるが、2次募集があれば、提案したいという話もあるようなら、2次募集を検討したらどうか。

【星野会長】

2次募集があるかどうかは、この場では分からない。「諏-9」の他にも事業がたくさんあれば、2次募集の検討もできると思う。「諏-9」を不採択にして2次募集にするのか、減額採択にするのかという方法がある。今の意見は「諏-9」を不採択にして2次募集したらどうかという意見だったが、他にあるか。

【武田委員】

AEDの2台分と視察研修等の費用を認めて、減額採択が良いと思う。

【内山松男委員】

AEDの導入については2町内会から希望があるようだが、全町内会から、導入の確認と、事業として実行して良いのかの確認がなされていなかったのもので、不適合だと思う。

以前、掲示板設置の際に、東原町内会が抜けたのだが、東原町内会だけ無くて良いのかと市から打診があった。東原町内会は無くて良いので、やるという経過もあった。AEDについては、町内会の意見をまとめてからの方が良いと思う。

【武田委員】

内山委員の意見に賛成だ。他の町内会も集まって計画を立てて、それで良いという事になれば減額して採択して良いと思う。

【星野会長】

そうすると今日、採択決定できないということになる。全ての町内会に確認してからにするのか、他に意見を求める。

【内山恵悟委員】

AEDを購入した場合、電池は4年間だと思うが、活動支援事業で購入した後は、管理はどこがやるのか。

【星野会長】

町内会で維持管理をすることになると思う。本体の寿命が4年間なので、維持管理するとしても、4年で廃棄になる。

【山岸委員】

2つの町内会で欲しいという話が出ているが、他の町内会でも欲しいという話が出てくるかもしれない。優先順位と維持管理は町内会持ちということで、協議した上で採択した方が良いかと思う。施設の関係者も含めて、維持管理面もよく検討した方が良いと思う。

【星野会長】

AEDと視察研修の事業が予定されているが、視察研修は良く、AEDは問題があるようだと解釈している。町内会長同士で話合ってから決めた方が良いとも思うが、まだ発言のない方は如何か。

【石黒委員】

防災士会が町内会と検討をしてもらい、平等性等を考えていただきたい。視察は

必要だと思うので、補助しても良いと思う。

【山岸愛委員】

AEDについて調べたら、上越市内では無理だが、同じ型のAEDが22万5千円で買うこともできる。市内で買うことも重要だが、安いものを買うことも検討できると思うので、もう少し話し合いをしてから提案しても良かったのかもしれないと感じた。

【西嶋委員】

視察旅行の方は良いと思うが、AEDはもっと提案内容を練ってから再度提案するなど、再考して頂いた方が良いと思う。

【内山恵悟委員】

寿命は4年だが、小さな町内会だと金額が膨大になってしまう。また4年後に地域活動支援事業で購入するのか、もう要らないとするのかも、各町内会での考えになって来ると思う。

【星野会長】

地域活動支援事業が続いていると考えた時に、必要という要望が諏訪地区全体であれば、また提案するというのも可能ではある。

【川上奈津子委員】

AEDについては、今回は見送って、町内会と話合っただき、2次募集に提案してもらうことはできるのか。

【川上副会長】

事前に町内会長の皆さんに話が無く、防災士会にも事後報告のような形だと聞いている。あやふやな部分があるので、そこら辺は検討が必要かと思う。

【山田センター長】

AEDを安い見積りに代えてできないかということだが、計画自体の金額が変わることになり、今の提案書の中で金額を変えることはできない。不採択にして2次募集の新しい提案で、安い金額の見積りで出してもらうしかない。

【星野会長】

今回は不採択にして、2次募集で必要数や金額を変えて提出は可能だということだ。AEDは問題ありということで、採択できない意見が出ている。視察だけでも単独で採択が可能か考える。

皆さんの意見では、AEDは諦めていただいて、視察だけはやったらどうかという意見が多いのが、それで良いか。

(「はい」の声)

【松縄委員】

AEDを貸してくれるのは、どこの施設か。

【男性委員】

いなほ園だ。

【松縄委員】

それは24時間やっているから貸してもらえるということなのか。

【山岸一之委員】

確約をもらっているわけではない。施設は24時間開いているので、貸してもらえるというよりは、命にかかわることなので、使って良いということだ。

【内山松男委員】

万が一の時には取りに行き戻ったら5分以上かかる。AEDがあれば必ず助かるというわけではないということも、理解しておかなければいけない。

【星野会長】

「諏-9」は研修だけ採択してAEDは再度提出していただくとしたら、金額はどうか。

【山田センター長】

視察関係だと10万8千円なので、それを差し引くと、残額が96万6千円になる。また、2次募集には申請できるが、他からも提案されることもあるので、必ずしも採択に繋がらないことがある。

【星野会長】

優先するものではなく、他と同等の申請になるということだ。

【川上副会長】

AEDについて色々な意見が出ているし、不採択になれば2次募集にしても良いというような話も出ているが、そうするとまた皆さんに集まっていただくことになる。

せっかく欲しいという町内会もあるので、無理に2次募集をするのかどうか、そこにかかる労力も必要なので考えた方が良く思う。

【星野会長】

研修だけ採択するとなれば10万8千円で、96万6千円が残る。2次募集をするかどうか。

【滝澤委員】

まずは防災士と町内会長に集ってもらい、話合っただいた方が良くと思う。その結果で2次募集にするのか、採択するのかを決めたらどうか。AEDは高価だし維持費も掛かるので、よく考えた方が良くのではないかと思う。

【星野会長】

事務局はどうか。

【野口係長】

決定の仕方としては、「防災士会と町内会会長と協議を整えた場合は採択する」と附帯意見を付けて採択する方法もある。この1件の採択を保留にすると全体が保留されるので、決定を待っている団体や、既に事業着手している団体に対して懸念が残る。

【山田センター長】

今は採択の段階なので、これから町内会長と話合っ結果を出すというのは、ヒアリングなどの機会にて行われるべき内容でありそぐわない。

【星野会長】

本来ならばヒアリングの段階で話し合いをして来るべきだと思う。採択してあげたい気持ちも分かるが、結論を出さないといけない。余ったお金を2次募集することもあり大変になるので、そこも考えていただきたい。

【山岸愛委員】

2次募集をした場合は、どの程度の期間や手間が掛かるのか。2次募集する意味があまりなければ、10件の提案を採択しても良いと思う。同じ手間が掛かるのなら、そこまでの手間を掛ける意味があるのかと思う。「諏-9」を採択して、関係する方々できちんと話合っただくことで済むなら、その方が良くと思う。

【川上副会長】

とても良い意見だと思う。同じ手間を考えると3か月くらい掛かると思う。この10件が諏訪区としての精一杯に提案だったのかとも思う。色々課題はあるが、採択

して執行できれば良いと思う。

【内山松男委員】

AEDについて、2台は全町内会が了解した上で認めれば、執行すれば良い。その辺をきちんと整理できれば採択しても良いと思う。

【星野会長】

それを防災士会の担当がきちんとまとめるということだ。

【川上副会長】

内山委員が言うように、防災士会が話をして執行していただければ良いと思う。

【内山委員】

11町内会のうち、例えば3町内会が欲しいとなった時に、1町内会に行き渡らなくても進めて良いということを全町内会長が了承すれば良いと思う。

【石黒委員】

仮に不採択となれば、提案者もヒアリングの質疑の中で、その理由は分かるはずなので、今回は不採択で良いと思う。駄目なものは駄目で、また次回提案してもらえば良いと思う。

【星野会長】

色々な意見が活発に出ているがどうするか。

【山岸愛委員】

今は採択するのかどうかで、買うか買わないかは提案団体で決めてもらえば良い。研修に係る分だけ出すのか、103万円出してその中でどう調整するのかは、提案団体の問題だ。その2択を決めれば良いのではないかと思う。

【川上副会長】

2次募集をするととなると大変なので、不公平のないようにして上手くできなければ返金ということで防災士会に任せて、条件を付けて採択することで良いのではないか。

【西嶋委員】

もし、具体的に2次募集をするととなると、最終的にはいつ採択するのか。

【山田センター長】

一番早いスケジュールで、7月15日号の地域協議会だよりで2次募集のPRをし

て、8月の上旬に募集締切、お盆明けにヒアリング、8月の終わりに採択となる。

【星野会長】

研修会だけの採択とするのか、条件を付けて残りの残額を採択するのか採決する。
研修会のみ認め、AEDについては認めないという方は挙手願う。

(3人挙手)

附帯意見を付けて、残りの残額を採択しAEDは金額の範囲内で購入してもらうという方は挙手願う。

(8人挙手)

「諏-9」の事業は減額して採択とし、金額の範囲内で事業を行ってもらうことと決まった。

研修費と2台分のAED購入費で残った金額の中で、他に使っても良いものなのか事務局に尋ねる。

【野口係長】

支出項目に載っているものにしか使えない。

【武田委員】

残り全部の金額を採択ではなくて、見積中の研修費と2台分のAED購入費を採択すれば良いのではないか。

【星野会長】

AEDを2台分出すと、若干残るがそれは、市に返すということになるか。

【山田センター長】

研修費と2台分のAED代で90万7千円。第9位までの執行残の107万4千円から引くと、16万7千円が残る。補助対象額は5万円以上なので、2次募集をしてもおかしくはない。

【星野会長】

他の地区で残額を残して2次募集していないところはあるか、事務局に尋ねる。

【野口係長】

今年度も、他の区では残額を残して2次募集しないところはある。

【星野会長】

執行残額があっても、おかしくはないそうだが、どうするか。

【山岸一之委員】

2次募集をして、提案が出てこなければそのまま市に返せば良いと思う。

【星野会長】

他に意見を求める。

【武田委員】

2次募集をかけた方が良いと思う。

【星野会長】

採決を取る。2次募集をした方が良いという方は挙手願う。

(10人)

では2次募集をすることとする。2次募集の配分額は16万7千円で行うこととする。

【野口係長】

今ほど2次募集をするということ決定したが、1位から9位で附帯意見を付けるかどうかについて決まっていない。もしあるようならご意見を出していただき、決を取って附帯意見を付けていただきたい。

「諏-9」については、先程出た意見を整理して、正副会長と事務局でまとめることに一任していただけるかどうか、併せてお願いしたい。

【星野会長】

附帯意見等は、正副会長と事務局で検討させていただきたいが、良いか。

(「はい」の声)

以上で議題については終了する。

その他について事務局に説明を求める。

【野口係長】

次回の協議会は、日程調整を行い、改めて通知を郵送したいが、それで良いか。

(「はい」の声)

【星野会長】

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mailchubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。